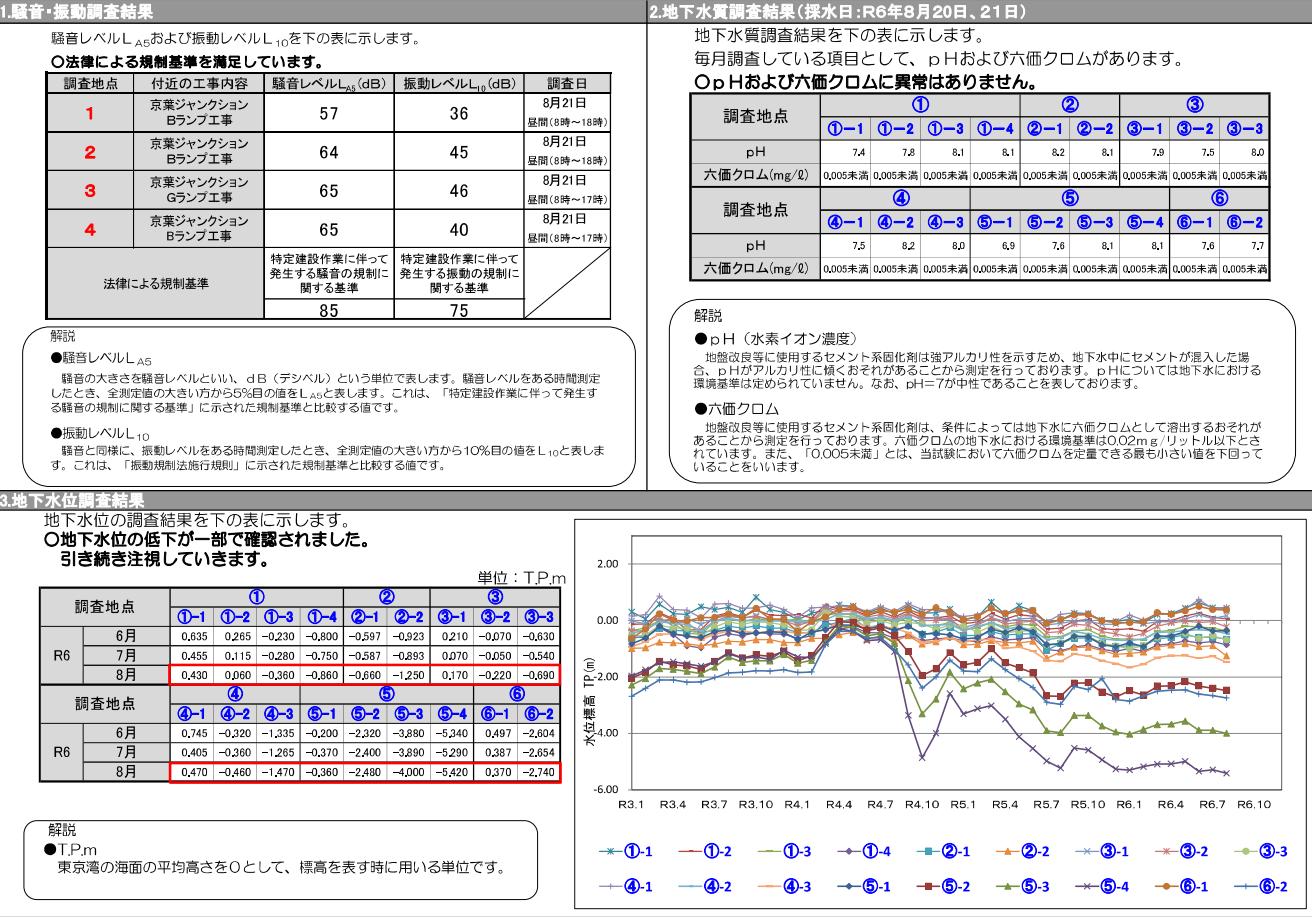
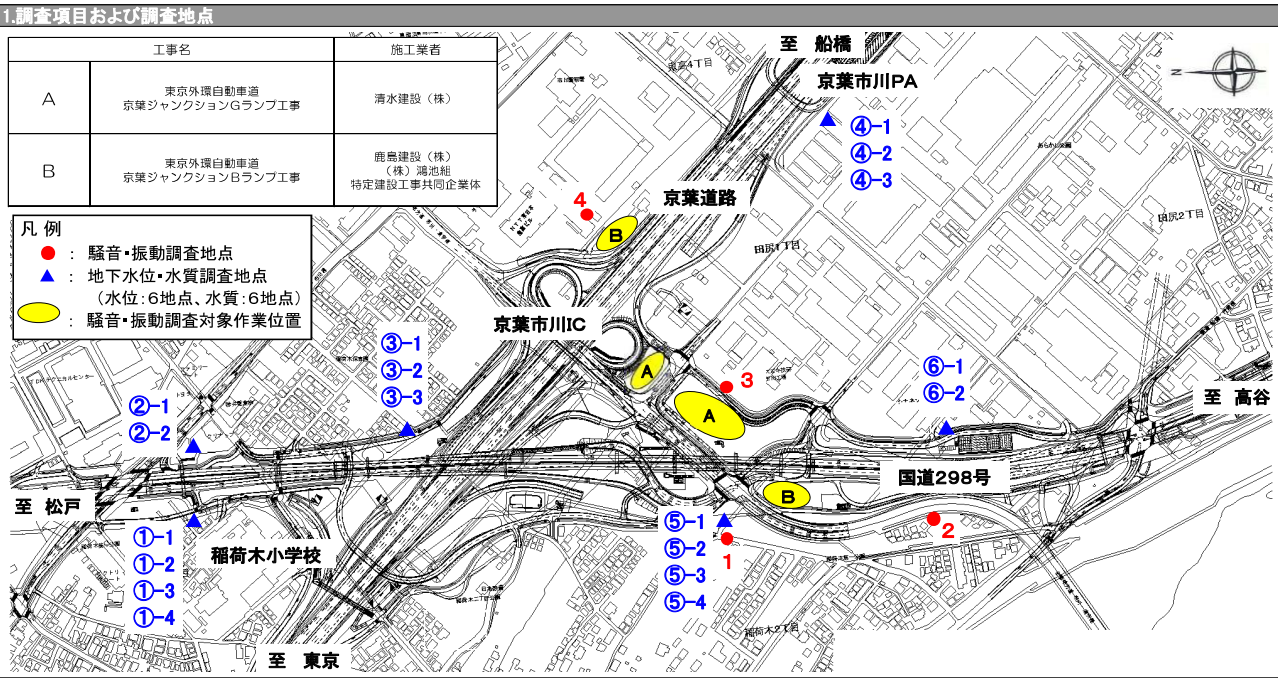


作成日 令和6年9月25日

稲荷木・田尻・鬼高地区の8月の調査結果のお知らせ

平素は、東日本高速道路路の外環事業にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。
東日本高速道路路側千葉工事事務所では地域の生活環境の保全に努めつつ外環事業に取り組むために、騒音・振動調査、地下水位及び地下水質についての調査を毎月実施しております。

■連絡先：東日本高速道路路側
千葉工事事務所 技術課
TEL:043-350-3342



稲荷木・田尻・鬼高地区の9月の調査結果のお知らせ

平素は、東日本高速道路株の外環事業にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。

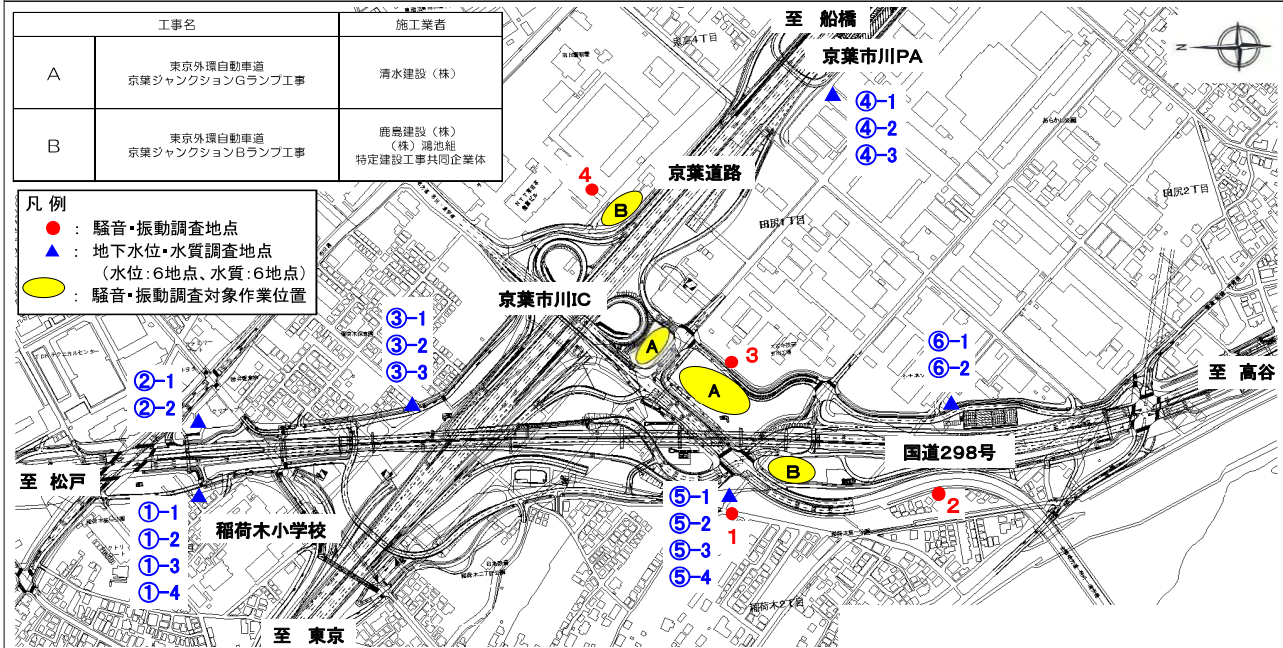
東日本高速道路株千葉工事事務所では地域の生活環境の保全に努めつつ外環事業に取り組むために、騒音・振動調査、地下水位及び地下水質についての調査を毎月実施しております。

■連絡先：東日本高速道路株

千葉工事事務所 技術課

TEL:043-350-3342

1.調査項目および調査地点



1.騒音・振動調査結果

騒音レベル L_{A5} および振動レベル L_{10} を下の表に示します。

○法律による規制基準を満足しています。

調査地点	付近の工事内容	騒音レベル L_{A5} (dB)	振動レベル L_{10} (dB)	調査日
1	京葉ジャンクション Bランプ工事	57	36	9月26日 昼間(8時~18時)
2	京葉ジャンクション Bランプ工事	65	45	9月26日 昼間(8時~18時)
3	京葉ジャンクション Gランプ工事	62	43	9月26日 昼間(8時~18時)
4	京葉ジャンクション Bランプ工事	56	41	9月26日 昼間(8時~18時)
法律による規制基準		特定建設作業に伴って 発生する騒音の規制に 関する基準	特定建設作業に伴って 発生する振動の規制に 関する基準	
		85	75	

解説

●騒音レベル L_{A5}

騒音の大きさを騒音レベルといい、dB(デシベル)という単位で表します。騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値を L_{A5} と表します。これは、「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」に示された規制基準と比較する値です。

●振動レベル L_{10}

騒音と同様に、振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から10%目の値を L_{10} と表します。これは、「振動規制法施行規則」に示された規制基準と比較する値です。

2.地下水調査結果(採水日:R6年9月25日、26日)

地下水調査結果を下の表に示します。

毎月調査している項目として、pHおよび六価クロムがあります。

○pHおよび六価クロムに異常はありません。

調査地点	①				②		③		
	①-1	①-2	①-3	①-4	②-1	②-2	③-1	③-2	③-3
pH	7.1	7.7	8.1	8.0	8.1	8.1	7.9	7.4	8.0
六価クロム(mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
調査地点	④				⑤		⑥		
	④-1	④-2	④-3	⑤-1	⑤-2	⑤-3	⑤-4	⑥-1	⑥-2
pH	7.4	8.1	8.0	6.8	7.4	7.9	8.0	7.3	7.5
六価クロム(mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満

解説

●pH(水素イオン濃度)

地盤改良等に使用するセメント系固着剤は強アルカリ性を示すため、地下水中にセメントが混入した場合、pHがアルカリ性に傾くおそれがあることから測定を行っております。pHについては地下水における環境基準は定められていません。なお、pH=7が中性であることを表しております。

●六価クロム

地盤改良等に使用するセメント系固着剤は、条件によっては地下水に六価クロムとして溶出するおそれがあることから測定を行っております。六価クロムの地下水における環境基準は0.02mg/リットル以下とされています。また、「0.005未満」とは、当試験において六価クロムを定量できる最も小さい値を下回っていることをいいます。

3.地下水位調査結果

地下水位の調査結果を下の表に示します。

○地下水位の低下が一部で確認されました。
引き続き注視していきます。

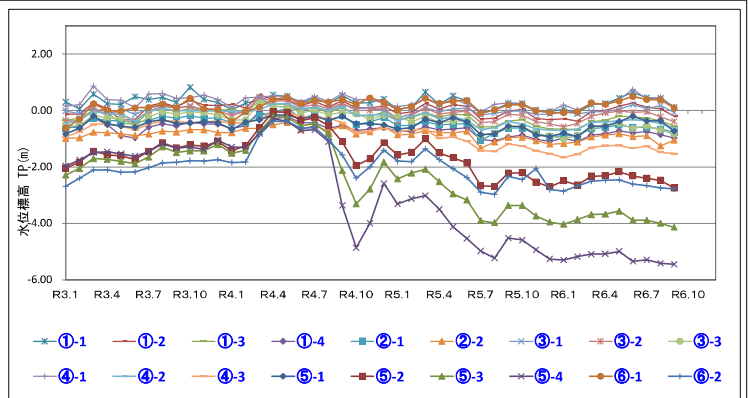
単位: T.P.m

調査地点	①				②		③			
	①-1	①-2	①-3	①-4	②-1	②-2	③-1	③-2	③-3	
R6	7月	0.455	0.115	-0.280	-0.750	-0.587	-0.893	0.070	-0.050	-0.540
	8月	0.430	0.060	-0.360	-0.860	-0.660	-1.250	0.170	-0.220	-0.690
	9月	0.120	-0.210	-0.550	-0.970	-0.780	-1.050	-0.070	-0.390	-0.840
調査地点	④				⑤		⑥			
	④-1	④-2	④-3	⑤-1	⑤-2	⑤-3	⑤-4	⑥-1	⑥-2	
R6	7月	0.405	-0.360	-1.265	-0.370	-2.400	-3.890	-5.290	0.387	-2.654
	8月	0.470	-0.460	-1.470	-0.360	-2.480	-4.000	-5.420	0.370	-2.740
	9月	0.100	-0.630	-1.530	-0.730	-2.740	-4.140	-5.450	0.090	-2.780

解説

●T.P.m

東京湾の海面の平均高さを0として、標高を表す時に用いる単位です。



稲荷木・田尻・鬼高地区の10月の調査結果のお知らせ

平素は、東日本高速道路株の外環事業にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。

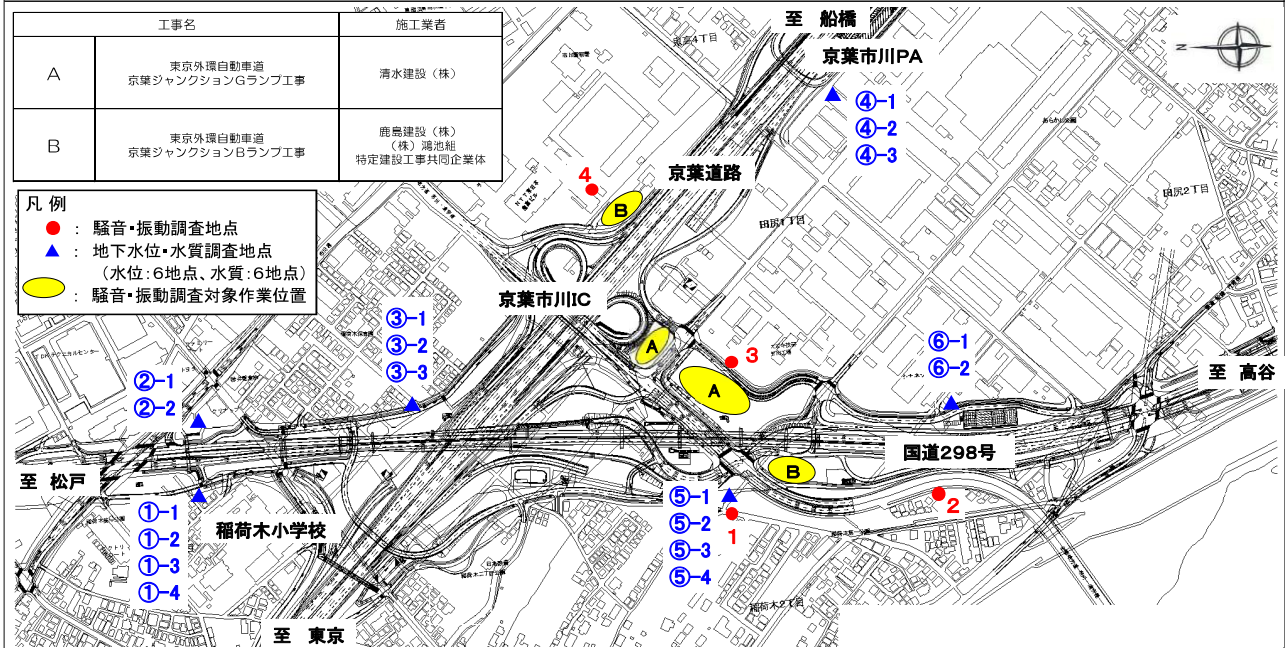
東日本高速道路株千葉工事業所では地域の生活環境の保全に努めつつ外環事業に取り組むために、騒音・振動調査、地下水位及び地下水質についての調査を毎月実施しております。

■連絡先：東日本高速道路株

千葉工事業所 技術課

TEL:043-350-3342

1.調査項目および調査地点



1.騒音・振動調査結果

騒音レベル L_{A5} および振動レベル L_{10} を下の表に示します。

○法律による規制基準を満足しています。

調査地点	付近の工事内容	騒音レベル L_{A5} (dB)	振動レベル L_{10} (dB)	調査日
1	京葉ジャンクション Bランプ工事	55	35	10月25日 昼間(8時~17時)
2	京葉ジャンクション Bランプ工事	66	44	10月25日 昼間(8時~17時)
3	京葉ジャンクション Gランプ工事	63	43	10月25日 昼間(8時~17時)
4	京葉ジャンクション Bランプ工事	59	41	10月25日 昼間(8時~17時)
法律による規制基準		特定建設作業に伴って 発生する騒音の規制に 関する基準 85	特定建設作業に伴って 発生する振動の規制に 関する基準 75	

解説

●騒音レベル L_{A5}

騒音の大きさを騒音レベルといい、dB(デシベル)という単位で表します。騒音レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値を L_{A5} と表します。これは、「特定建設作業に伴って発生する騒音の規制に関する基準」に示された規制基準と比較する値です。

●振動レベル L_{10}

騒音と同様に、振動レベルをある時間測定したとき、全測定値の大きい方から10%目の値を L_{10} と表します。これは、「振動規制法施行規則」に示された規制基準と比較する値です。

2.地下水調査結果(採水日:R6年10月22日、23日)

地下水調査結果を下の表に示します。

毎月調査している項目として、pHおよび六価クロムがあります。

○pHおよび六価クロムに異常はありません。

調査地点	①				②		③		
	①-1	①-2	①-3	①-4	②-1	②-2	③-1	③-2	③-3
pH	7.6	7.8	8.2	8.1	8.2	8.5	7.8	7.5	8.1
六価クロム(mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
調査地点	④				⑤		⑥		
	④-1	④-2	④-3	⑤-1	⑤-2	⑤-3	⑤-4	⑥-1	⑥-2
pH	7.6	8.2	8.1	6.9	7.5	8.0	8.1	7.5	7.6
六価クロム(mg/L)	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満

解説

●pH(水素イオン濃度)

地盤改良等に使用するセメント系固着剤は強アルカリ性を示すため、地下水中にセメントが混入した場合、pHがアルカリ性に傾くおそれがあることから測定を行っております。pHについては地下水における環境基準は定められていません。なお、pH=7が中性であることを表しております。

●六価クロム

地盤改良等に使用するセメント系固着剤は、条件によっては地下水に六価クロムとして溶出するおそれがあることから測定を行っております。六価クロムの地下水における環境基準は0.02mg/リットル以下とされています。また、「0.005未満」とは、当試験において六価クロムを定量できる最も小さい値を下回っていることをいいます。

3.地下水調査結果

地下水位の調査結果を下の表に示します。

○地下水位の低下が一部で確認されました。
引き続き注視していきます。

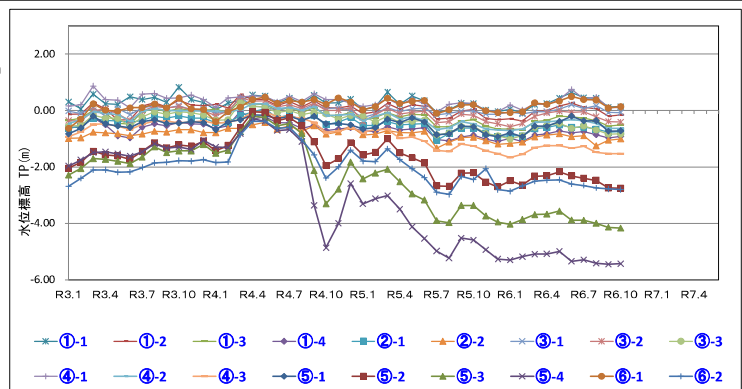
単位: T.P.m

調査地点	①				②		③			
	①-1	①-2	①-3	①-4	②-1	②-2	③-1	③-2	③-3	
R6	8月	0.430	0.060	-0.360	-0.860	-0.660	-1.250	0.170	-0.220	-0.690
	9月	0.120	-0.210	-0.550	-0.970	-0.780	-1.050	-0.270	-0.390	-0.840
	10月	0.140	-0.160	-0.500	-0.910	-0.750	-1.010	-0.080	-0.410	-0.830
調査地点	④				⑤		⑥			
	④-1	④-2	④-3	⑤-1	⑤-2	⑤-3	⑤-4	⑥-1	⑥-2	
R6	8月	0.470	-0.460	-1.470	-0.360	-2.480	-4.000	-5.420	0.370	-2.740
	9月	0.100	-0.630	-1.530	-0.730	-2.740	-4.140	-5.450	0.090	-2.780
	10月	0.100	-0.630	-1.530	-0.720	-2.750	-4.170	-5.430	0.140	-2.800

解説

●T.P.m

東京湾の海面の平均高さを0として、標高を表す時に用いる単位です。



稲荷木・田尻・鬼高地区の11月の調査結果のお知らせ

平素は、東日本高速道路㈱の外環事業にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。
東日本高速道路㈱千葉工事業務所では地域の生活環境の保全に努めつつ外環事業に取り組むために、騒音・振動調査、地下水位及び地下水質についての調査を毎月実施しております。

■連絡先：東日本高速道路㈱
千葉工事業務所 技術課
TEL:043-350-3342

